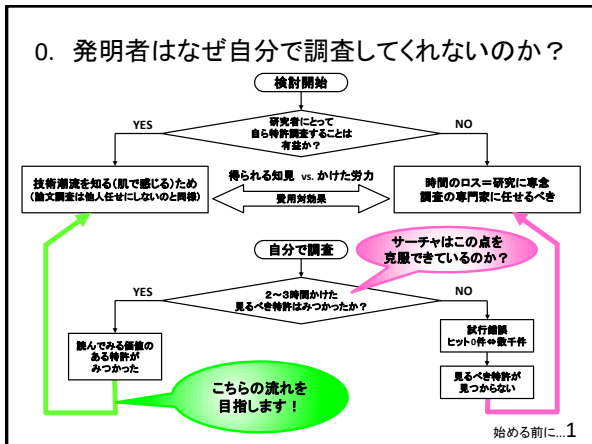


**短時間で「それらしい特許」が
みつけれられる特許検索術**
～ わかる！うまくいく検索イメージ ～
(Shareresearch/SR-Partner版)

2017年 英究特許事務所
弁理士 小島 浩嗣

目次

0. 発明者はなぜ自分で調査してくれないのか？
1. 「調査の目的」と「検索戦略」
2. 漏れ vs. ノイズ (適合率 vs. 再現率)
3. 検索式の作り方 「発明」の捉え方、進歩性の考え方
4. 特許分類について 整理標準化データについて
Shareresearch/SR-Partnerについて
5. 検索の進め方
6. 検索の進め方・・・事例
7. おわりに



調査の目的と検索戦略

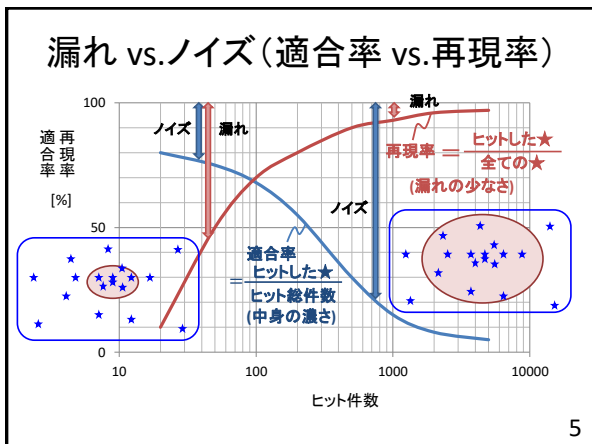
調査の目的

- ◆ 新規性・進歩性にかかわる公知文献の抽出
- ◆ 特許の有効性確認/無効化
- ◆ 製品の特許抵触可能性
- ◆ 技術動向の把握

検索戦略

- ◆ 調査主題(調査主題)を明確に
- ◆ 調査に許される時間を明確に
- ◆ 抽出漏れとノイズのバランスをイメージ
- ◆ 調査目的に合った調査範囲

4



目次

1. 「調査の目的」と「検索戦略」
2. 漏れ vs. ノイズ (適合率 vs. 再現率)
- 3. 検索式の作り方**
4. 特許分類について
5. 検索の進め方
6. 検索の進め方・・・事例
7. まとめ

6

調査の目的と検索戦略

調査の目的

- ◆ 新規性・進歩性にかかわる公知文献の抽出
- ◆ 特許の有効性確認/無効化
- ◆ 製品の特許抵触可能性
- ◆ 技術動向の把握

検索戦略

- ◆ **調査主題を明確に**
- ◆ 調査に許される時間を明確に
- ◆ **抽出漏れとノイズのバランスをイメージ**
- ◆ 調査目的に合った調査範囲

7

検索式の作り方

◆ 調査主題の明確化

調査主題は
必ず紙に書く！！

技術分野(a)において、
必須要件(b)が特徴(=発明の本質(c))を持つ

◆ 検索式の構造

技術分野
(a)

*

必須要件
(b)

*

発明の本質
(c)

◆ キーワードと特許分類
キーワードも特許分類も不完全！ 互いに補完

8

「発明」の把握

ちよっと寄り道

発明 = **課題**を解決する**手段**

従来技術
における問題点

解決するために
追加/置換した
構成

発明のうち高度なものは特許される！

9

特許要件としての 新規性と進歩性

ちよっと寄り道

課題を解決するために
追加/置換した
構成

新規性
あり

進歩性
あり

高度か？
(容易か?)
の判断

特許庁審査

従来技術
X

従来技術
Y

従来技術
Z

→

出願時の技術水準

10

特許庁による 進歩性の判断手法

ちよっと寄り道

発明 = A * B * C

=

装置Aにおいて
課題Pを解決する
手段BとCを備える

Y文献
主引例
副引例

文献1 A * B * C

文献2 A * B * C

「文献1と文献2に開示される技術を組合せるのは、出願時の当業者にとって容易」という論理付けが

{

できる 進歩性なし

できない 進歩性有り

X文献

文献0 A * B * C

新規性を否定する引例

11

特許庁による 進歩性の判断手法

ちよっと寄り道

発明 = A * B * C

「文献1と文献2に開示される技術を組合せるのは、出願時の当業者にとって容易」という論理付けができるか否か？

文献1 A * B * C

文献2 A * B * C

「論理付け」の例

発明が「部品Bを備える装置Aにおいて、課題Pを解決するために部品Cを追加する」とき、

文献1「装置Aは部品Bを備える」

文献2「装置Aにおいて、課題Pを解決するために部品Cを備える」という技術が知られている

文献1の装置Aにおける課題Pの解決のために、文献2を参照して部品Cを追加するのは容易

出願前調査では、X文献(A * B * C)の抽出を目指す！見つからなければ、Y文献(A * B, A * C) + 「課題P」の記載があれば注記

12

検索式の作り方

◆調査主題の明確化

調査主題は必ず紙に書く！！

技術分野(a)において、
必須要件(b)が特徴 (= 発明の本質(c))を持つ

◆検索式の構造

課題Pの解決に貢献したもの
(ex. (b)に(a)という特徴を与える)

技術分野
(a)

*

必須要件
(b)

*

発明の本質
(c)

◆キーワードと特許分類
キーワードも特許分類も不完全！ 互いに補完

13

検索式の構造

調査主題: (a)において、(b)が(c)であること

**技術分野
(a)**
 キーワード
同義語
類義語
 +
 特許分類
IPC, CPC, USPC
FI, Fターム

*

**必須要件
(b)**
 キーワード
同義語
類義語
 +
 特許分類
FI, Fターム

*

**発明の本質
(c)**
 キーワード
同義語
類義語
 +
 特許分類
Fターム
(課題・効果)

14

目次

1. 「調査の目的」と「検索戦略」
2. 漏れ vs. ノイズ (適合率 vs. 再現率)
3. 検索式の作り方
4. 特許分類について
5. 検索の進め方
6. 検索の進め方・・・実例
7. まとめ

15

特許分類

国際特許分類 = IPC; International Patent Classification

- 技術の進歩に伴って改訂・・・第8版
- 第8版から、常に最新のコードで検索が可能。改訂後も、過去の付与を遡及的に見直し。
- 注 古い公報には、古い版のIPCのみが印刷されている・・・新しい(第8版)IPCで検索可能。

特許情報プラットフォーム (J-Plat Pat)
 - パテントマップガイダンス (PMGS)
<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage>

16

IPC (出典: J-Plat Pat-パテントマップガイダンス)

17

日本特許の分類

FI分類 (File Index)
日本国特許庁が、日本の実情に合わせてIPCをさらに細かく分類

Fターム (File Forming Term)
特許庁が、複数の観点から多次的に分析・付与

特許情報プラットフォーム (J-Plat Pat)
 - パテントマップガイダンス (PMGS)
<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage>

18

F1分類 (出典: J-Plat Pat-特許マップガイダンス)

The screenshot shows the 'F1 特許マップガイダンス (PMGS)' page. It lists various classification codes and their corresponding descriptions. A blue arrow points to the entry '01C 01C 01C', which is under the category '01C 特許マップガイダンス (PMGS)'. The page also includes a search bar and navigation options.

19

Fターム (出典: J-Plat Pat-特許マップガイダンス)

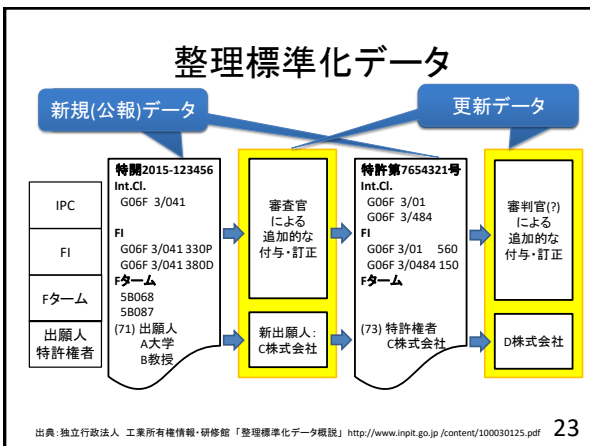
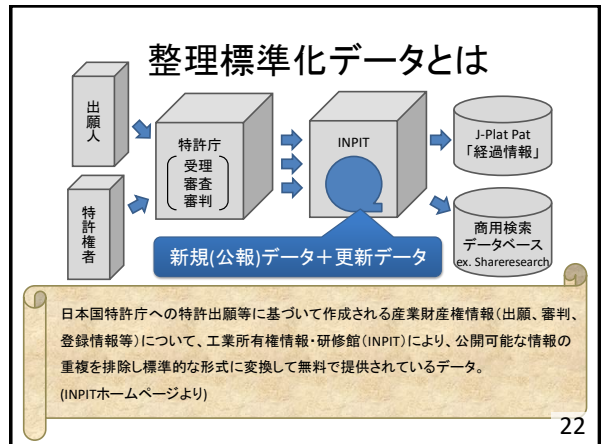
The screenshot shows the 'Fターム' page, which displays a detailed table of classification terms. The table has columns for '分類コード' (Classification Code), '分類名' (Classification Name), and '備考' (Remarks). The table lists various terms under the 'Fターム' category.

20

Fターム (出典: J-Plat Pat-特許マップガイダンス)

The screenshot shows a detailed view of the 'Fターム' table. It contains multiple rows of classification codes and names, organized into a grid. The table is used for searching and identifying specific classification terms.

21



整理標準化データを調べる

The screenshot shows the INPIT website's search results page. It displays a list of search results with columns for '申請番号' (Application No.), '発明名称' (Invention Name), 'IPC分類' (IPC Class), 'FI分類' (FI Class), 'Fターム' (F-term), and '出願人' (Applicant). The search results are presented in a table format.

24

整理標準化データを調べる

経過情報 閉じる

選択された文献 特許出願2012-184042 前の文獻 2/3 次の文獻

基本項目 出願情報 権利情報

出願情報

出願日: 特許 2012-184042 (平24.8.23) 出願種別(種別): 公報特許

公開日: 特許 2014-031220 (平26.3.6) 公開種別(種別): 特許公開(140012) 発行国(国): JP

発明の名称: 特許 2014-031220 (平26.3.6) 発明の名称(英): 特許公開(140012) 公開日(日): 平26.3.14

出願人、特許人(氏名): 出願人: 東芝株式会社 (000002185) ソニー株式会社・SONY CORPORATION
出願人: 東芝株式会社 (50415704) 国立大学法人東北大学・TOHOKU UNIVERSITY

分類: 公報IPC記事: 国際分類 G06F (2006.01)

公報IPC記事: 国際分類 G06F (2006.01)
G06F 3/0484 (2012.01)

特許IPC記事: SE555 A08
SE555 B02
G06F 3/01, 3102
G06F 3/01, 560
G06F 3/048
G06F 3/0487
G06F 3/0484, 150

付随事項: SE555 A08
SE555 B02
SE555 F03
特許費フリーワード記事: SE555 F A 3.0 特許フリーワード
SE555 F A 3.0 特許フリーワード

25

整理標準化データを調べる

特許・実用新案テキスト検索の検索対象・公開時のデータ

特許・実用新案分類検索の検索対象・更新データ

26

[J-Plat Pat] テキスト検索と分類検索

整理標準化データ 公開データが検索対象 更新データが検索対象

階層検索 なし: 範囲指定が必要 G06F3/0484; G06F3/0486 あり G06F3/0484のみで可

キーワードとのAND不可

特許査定までに追加されたIPC

公開後登録前はテキスト検索ではヒットしない

27

[SR: Shareresearch/SR-Partner] の検索メニュー

整理標準化データ 公開データが検索対象 更新データが検索対象

階層検索 範囲指定...可能 G06F3/0484; G06F3/0486 階層検索(デフォルト) G06F3/0484のみで可

キーワードとのAND可

特許査定までに追加されたIPC

公開後登録前はテキスト検索ではヒットしない

28

[SR]の検索メニュー

Shareresearch/SR-Partner

オンラインマニュアル

「公開特許」と「PCT(P)」を選択

「*」+」で表記、履歴(Snnn)も指定可

更新データだけでなく公報データも指定可能

同義語・類義語を列挙 近傍演算をサポート

項目ごとのヒット件数 (ミスの発見)

29

[SR]の検索メニュー

更新された(最新の)整理標準化データ

公報に記載された特許分類

公開データか更新データかどちらかを検索対象とするか指定可能

基本的には階層検索 完全一致 範囲指定も可

30

[SR]の検索メニュー 近傍演算 おまけ

近傍演算子の注意事項

- 指定できる演算子の数とキーワードの数は以下のとおりです。(以下A~Eそれぞれキーワードを示しています。)
- Adj BまたはA near Bの場合
 - ① 1回の検索で最大20の語彙で使用可能
 - ② (A-E) adj Bまたは(A-B) near Cの場合
 - ① 1回の検索で最大20の語彙で使用可能
 - ② ①内で指定できるキーワード数は日本語は10語、英語は5語まで
 - ③ (A-E) H-C(D-E) adj F-G+H+I+J+Kまたは(A-E) H-C(D-E) near F-G+H+I+J+Kの場合
 - ① 1回の検索で最大20の語彙で使用可能
 - ② ①内で指定できるキーワード数は日本語は10語、英語は5語まで
 - ③ ①内の指定できるキーワード数は日本語は10語、英語は5語まででありません。
2. 角小文字のみ指定できます。金角の場合、キーワードとして検索し、例) aとAも同じ電文と指定した場合は「アダムAD」の電文で検索します。
 - ① 国内一文字数
 - ② 国内一語数
3. 近傍範囲は以下のようになっています。
 - ① 国内一文字数
 - ② 国内一語数
4. 近傍範囲を省略した場合は、以下のように取扱います。
 - ① 国内 → (adj) B, near (near) B
 - ② 国内 → (adj) B, near (near) C

A adj n B キーワード「A」と「B」が順序通りn文字以内の近傍に存在

A near n B キーワード「A」と「B」が順序不同でn文字以内の近傍に存在

A and/or Bには、カッコ「(...)」を使用可能
ex: (A+A'+A'') adj B (B+B'+B'')

英語の場合は、word数: n語

31

[SR]の検索メニュー おまけ

32

[SR]検索メニュー の設定 おまけ

「請求の範囲」を読み替えた方以外は、チェックを外す

「全図面」が効率的
(全図面には、「要約」(3)よりも下が好する)

大量に読書時はチェックを外す
予備検索のときはチェック

33

[SR]検索メニュー の設定 おまけ

「全図面」のとき表示速度に応じて調整

慣れてきたら「表示しない」検索論理式の「自動設定しない」

あくまでも「好み」です。

34

[SR] 検索支援メニュー おまけ

最上位階層から順に、丁寧に確認しましょう。

35

[SR] 検索支援メニュー おまけ

一見、便利ですが、あくまでも参考までに！
同義語・類義語は、調査主題によって変化します。明細書からの抽出を中心に集め、辞書などの一般情報の利用は、補助的な位置付けにします。

36

[SR] 検索支援メニュー

おまけ

これも一見、便利ですが、あくまでも参考情報！
例えば、上の例では、ルネサステクノロジとNECエレクトロニクスとの合併は、表現されていません。さらには、それぞれの関連会社の商標についても。

37

[SR] 検索支援メニュー

おまけ

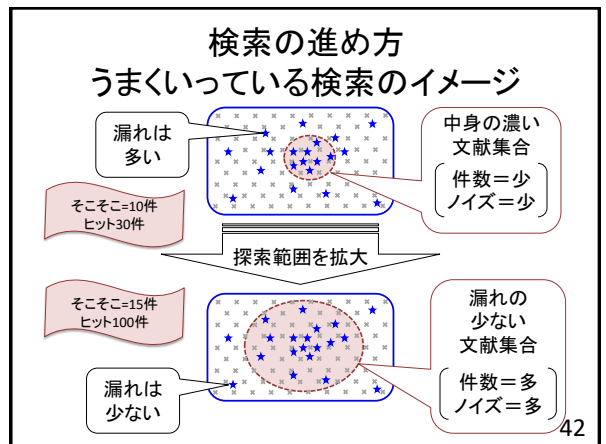
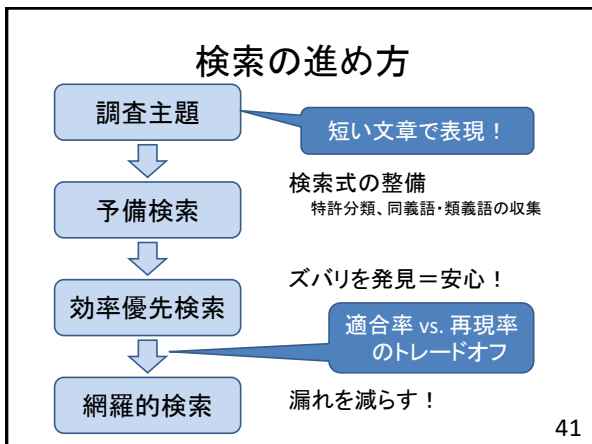
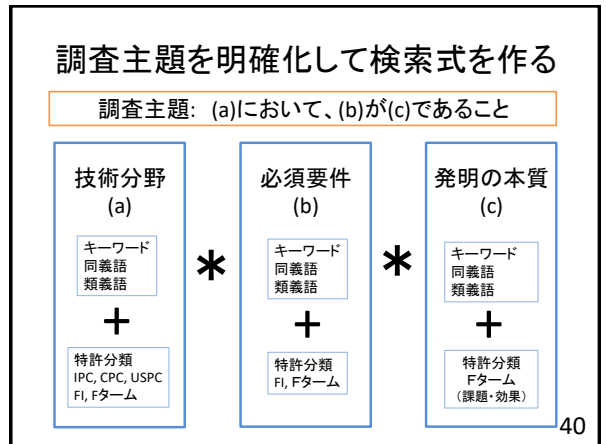
「カタカナ異表記」オプションを指定した時に取得できる表記プレを確認

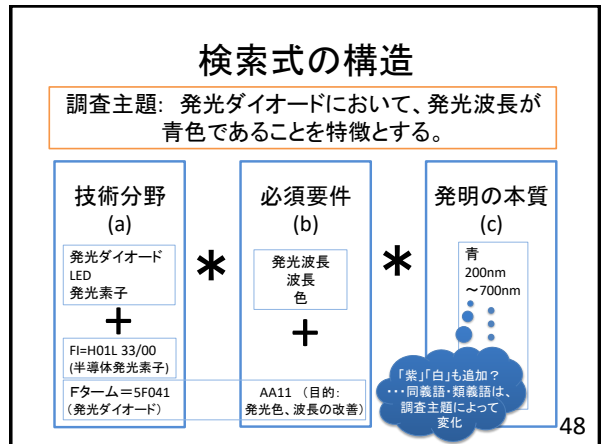
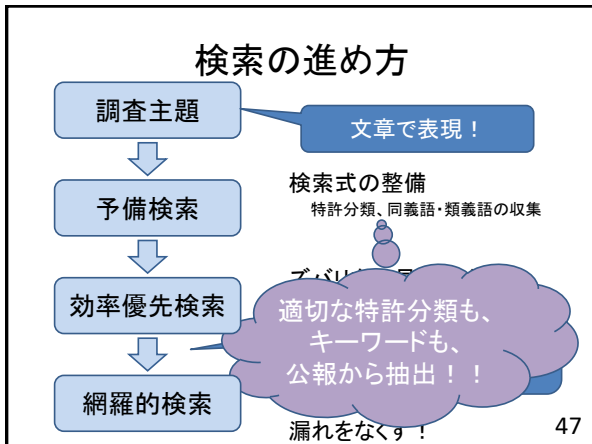
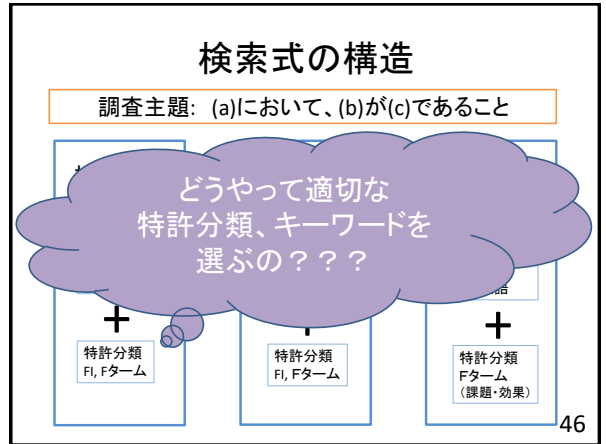
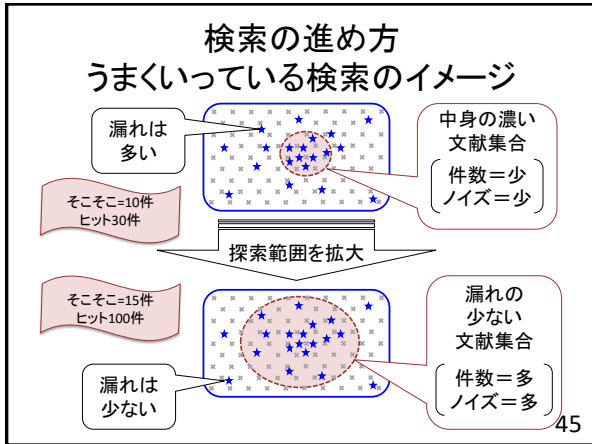
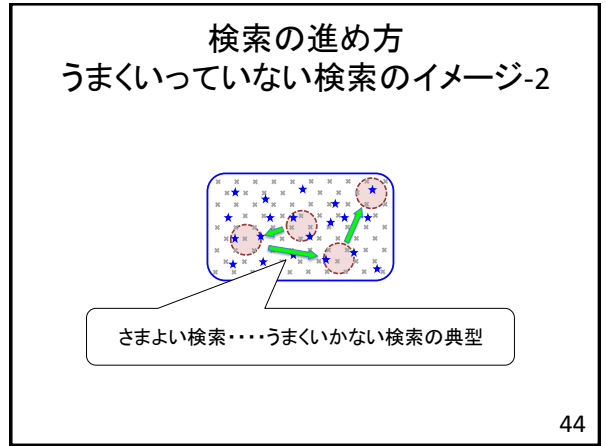
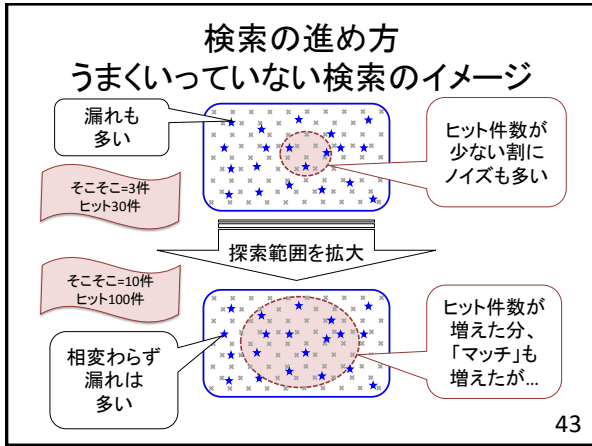
38

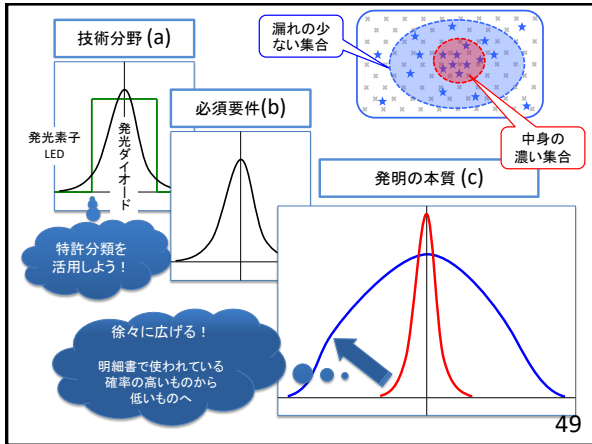
目次

1. 「調査の目的」と「検索戦略」
2. 漏れ vs. ノイズ (適合率 vs. 再現率)
3. 検索式の作り方
4. 特許分類について
5. 検索の進め方
6. 検索の進め方... 実例
7. まとめ

39







適切な特許分類の選び方

☆ 特定の特許の有効性確認/無効化調査の場合

例: **特許第3,352,712号**の有効性確認

青色発光ダイオード

対象の特許に付与されている特許分類
対象の特許の明細書に使われているキーワード
+ 審査経過 (審査官の調査、拒絶理由通知など)

J-Plat Pat → 特許・実用新案文献番号索引照会
(https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/tokujitsu/tkbs/TKBS_GM101_Top.action)

適切な特許分類の選び方 (J-Plat Pat)

適切な特許分類の選び方 (IPC, FI)

適切な特許分類の選び方 (Fターム)

適切な特許分類の選び方 [SR]

適切な特許分類の選び方 [SR]

「抄録項目設定」または「R1/Rターム(最新)」を指定

55

適切な特許分類の選び方 [SR]

調査主題

予備検索

効率優先検索

網羅的検索

56

適切な特許分類の選び方 [SR]

項目を選択

予め「しおり」をつけておき、しおりのついた文庫でランキング

注：最多が最適とは限らない！（「しおり」の利用）

57

検索の進め方 ～まとめ～

調査主題

- 必ず短い文章で表現

予備検索

- 特許分類を見つける検索
- 同義語・類義語を収集する検索

探索範囲を拡大

効率優先検索

- ズバリを発見＝安心！

探索範囲を拡大

網羅的検索

- 調査の目的を達成？

58

検索の進め方

うまくいっている検索のイメージ

漏れは多い

中身の濃い文献集合
件数＝少
ノイズ＝少

探索範囲を拡大

漏れは少ない

件数＝多
ノイズ＝多

59

どの辺りで終わりにするか？

そこそこ=10件
ヒット30件
(濃度=33%)

そこそこ=15件
ヒット100件
(濃度=15%)

そこそこ=20件
ヒット300件
(濃度=6.7%)

ここまで、順調！！
探索範囲をさらに拡大する？

5件の「そこそこ」を抽出するために、さらに200件を見るべきか？

60

目次

1. 「調査の目的」と「検索戦略」
2. 漏れ vs. ノイズ (適合率 vs. 再現率)
3. 検索式の作り方
4. 特許分類について
5. 検索の進め方
6. 検索の進め方... 実例
7. まとめ

61

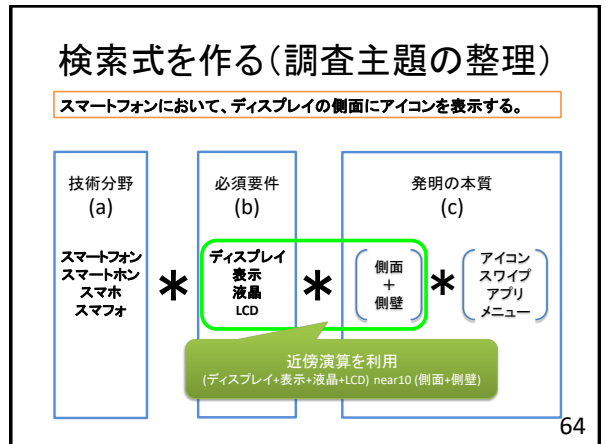
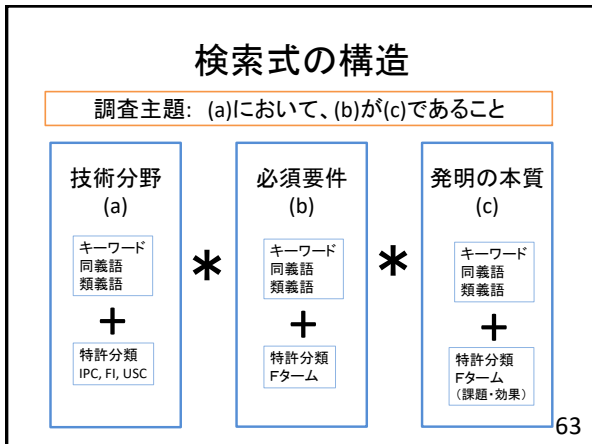
検索の進め方(実例)




Galaxy Note Edge
右側面が曲面ディスプレイで覆われている

Galaxy Note Edge最大の特徴は、画面の右端側面が湾曲して表示領域が160ピクセル増えた形状。
湾曲した部分をスワイプしてよく使うアプリケーションを起動することが可能で、カバーを閉じた状態でもそのまま操作できて便利だ。

62



予備検索(まずはお試し)



実用新案と国内移行前のPCT出願(国際公開)も対象

カタカナの表記プレを収収

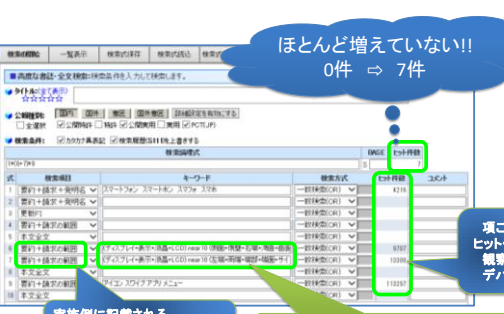
近傍演算を利用

0件になってしまった!!
⇒ 反省点はいろいろ!

項ごとのヒット件数を観察してデバッグ

65

予備検索(「側面+側壁」に追加)



ほとんど増えていない!!
0件 ⇒ 7件

近傍演算の使い方に制限! 詳しくは (on line help) ()内に指定できるキーワードは8個まで

実施例に記載されるであろう内容なので、本来は、「本文全文」にすべき

項ごとのヒット件数を観察してデバッグ

66

検索式を作る(キーワードの補充)

スマートフォンにおいて、アイコンを表示するディスプレイが側面方向に湾曲している **調査主題を書き直した形になっている!!**

技術分野 (a)

スマートフォン
スマートホン
スマホ
スマフォ

*

必須要件 (b)

アイコン
スワイプ
アプリ
メニュー

*

発明の本質 (c)

側面
側壁
右端
湾曲
曲面
左端
両端
端面
側面
サイド

near10

ディスプレイ
表示
液晶
LCD

67

技術分野 (a)

携帯情報機器
情報タブレット
情報パッド

スマホ

4216件
↑
少ない!!

必須要件 (b)

アイコン
スワイプ
アプリケーション
メニュー

113297件
↑
OK

発明の本質 (c)

側面
側壁
右端
湾曲
曲面
左端
両端
端面
側面
サイド

near10

ディスプレイ
表示
液晶
LCD

9707+13300(=21817)件
↑
「本文全文」に拡大すべきだが、とりえずOK

68

技術分野 (a)

携帯情報機器
情報タブレット
情報パッド

スマホ

特許分類を活用しよう!

必須要件 (b)

徐々に広げる!

発明の本質 (c)

69

適切な特許分類コードを探す

予備検索のヒット文献に分野(a)にぴったりがある?

yes → 分野(a)にぴったりの文献に付与されている分類コード

no → 分類コード定義表(ハンドブック)のキーワード検索はお勧めしません!
適切な特許分類コードを見つけるための検索

70

適切な特許分類コードを探す

ミスリード!!
ex. 「情報検索」用に限定されてしまう!

71

予備検索でヒットした文献から適切な特許分類コードを探す

技術分野(a)にぴったり or (a) * (b) にぴったりの特許にどんな分類コードが付与されているかを調査... このとき、「n」or「m」のどちらが適切か? 検討

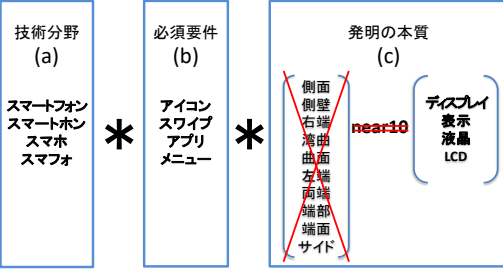
調査分野では「n」or「m」のどちらに重点が置かれているか? 「私は「m」or「n」が得意!!

最上位概念から下位概念に確認! ... 思い込みを防ぐ

72

適切な特許分類コードを探すための検索

スマートフォンにおいて、アイコンを表示するディスプレイが側面方向に湾曲している



73

適切な特許分類コードを探すための検索

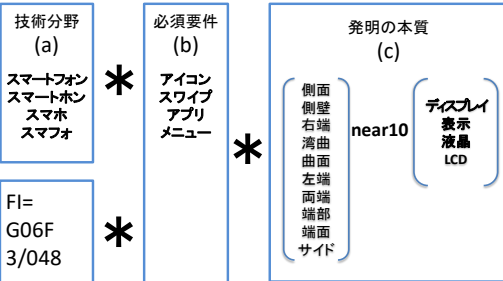
74

75

76

特許分類(FI)を使った検索

スマートフォンにおいて、アイコンを表示するディスプレイが側面方向に湾曲している



77

78

「本文全文+書誌」で「スマートフォン」に言及している特許に絞込む

中身が濃い方から薄い方へ

「212件のうちの52件を先に評価する」意味です

79

ヒットした52件のリスト(冒頭の25件)

順位	公開番号	公開番号	発明の名称	出願人	IPC	発行日	審査/権利状況
1	特開2016-151207	特開2016-192926	電子書籍	株式会社半導体メモリ	H06M1/00	2016/11/28	出願査定済(特許)
2	特開2015-05641	特開2016-170866	携帯端末およびプログラム	三菱電機	H06M1/00	2016/11/06	出願
3	特開2015-02567	特開2016-051861	表示制御装置及び制御方法	キヤノン株式会社	G06F3/045	2016/09/22	出願
4	特開2015-02404	特開2016-042026	電子書籍	小宮産業	G06F3/01	2016/09/18	出願
5	特開2015-04643	特開2016-042026	電子書籍	小宮産業	G06F3/01	2016/09/18	出願
6	特開2015-02000	特開2016-119223	ユーザーインターフェース、画像	キヤノン株式会社	G06F3/045	2016/09/22	出願
7	特開2014-21279	特開2016-042026	表示入力装置及び表示入力制御	京セラシステムズ	G06F3/041	2016/09/19	出願
8	特開2016-187802	特開2016-092766	端末装置	シャープ株式会社	G06F3/043	2016/04/25	審査請求
9	特開2016-182205	特開2016-092779	電子書籍	シャープ株式会社	G06F3/041	2016/04/25	出願
10	特開2015-173287	特開2016-092766	情報処理装置、制御方法及び制御プログラム	富士通株式会社	G06F3/048	2016/09/18	出願査定済(特許)
11	特開2014-032254	特開2016-060683	電子ブック端末	ソニー株式会社	A47B1/02	2016/01/12	出願
12	特開2016-03219	特開2015-200068	表示制御方法及び表示制御装置	富士通株式会社	G06F3/048	2015/11/18	審査請求
13	特開2016-148607	特開2015-170169	表示制御装置及びプログラム	ソニー株式会社	G06F3/048	2015/09/28	出願
14	特開2016-199084	特開2015-192849	画像表示入力装置、表示制御装置	シャープ株式会社	G06F3/04	2015/09/28	出願
15	特開2016-12022	特開2015-181146	情報処理装置、制御方法及び制御プログラム	シャープ株式会社	G06F3/048	2015/09/18	出願査定済
16	特開2013-024024	特開2015-092766	電子ブック端末	シャープ株式会社	G06F3/048	2015/09/18	出願査定済(特許)
17	特開2013-181274	特開2015-092766	情報処理装置及び制御方法	シャープ株式会社	H06M1/00	2015/09/18	審査請求
18	特開2016-184114	特開2016-187802	電子ブック端末	シャープ株式会社	H06M1/00	2016/09/18	出願査定済(特許)
19	特開2013-18250	特開2014-174826	情報装置	シャープ株式会社	G06F3/04	2014/09/22	出願
20	特開2013-23664	特開2014-052266	情報処理装置、制御方法及び制御プログラム	シャープ株式会社	G06F3/04	2014/09/22	審査請求
21	特開2013-020294	特開2014-040029	情報処理装置、制御方法及び制御プログラム	富士通株式会社	G06F3/048	2014/04/22	出願
22	特開2012-012702	特開2014-040029	文字入力装置、文字入力制御	株式会社日立システムズ	G06F3/028	2014/04/17	出願
23	特開2012-184416	特開2014-092696	情報装置	シャープ株式会社	G06F3/04	2014/04/22	審査請求
24	特開2012-180870	特開2014-030226	情報処理装置及び制御プログラム	シャープ株式会社	G06F3/04	2014/03/06	出願
25	特開2012-78944	特開2013-090377	携帯端末及びプログラム	富士通株式会社	G06F3/04	2013/10/17	出願

80

「抄録項目」を最低限に変更

効率優先スクロールにかかる時間を短縮

「簡易書誌」「要約」「全図面」のみに変更

調査主題によっては、「代表図面」の方が良い場合もある

81

同義語・類義語を同じ色に設定

特徴的な用語は別の色に分けてもよい(湾曲/曲面)

注:かかな書誌はハイライトされないので、追加、追加する

82

調査主題と合致! ただし、新しい!

83

右端に表示されるサイドバーをスワイプしてアプリを起動、湾曲していない

84

**ディスプレイが湾曲！
アイコンも表示される
…イメージは違うが。**

85

**側面にアイコンを
表示するかどうかは
不明
湾曲はしていない**

86

サムスンからの先願・告知

「湾曲」はしていない

87

**サムスンが
製品に採用した
発明…らしい**

**調査主題
と合致!!**

88

特許分類(FI)を使った検索で、
調査主題に合致する特許を発見！

**スマートフォンにおいて、アイコンを表示する
ディスプレイが側面方向に湾曲している**

- とりあえず、残りの160(212-52)件をすべて評価しておく。
サーチャなら当然。発明者でも、纏まったヒット集合の評価は完結すべき
- 調査範囲を拡大するか＝調査目的は達成できたか？
- 対象製品に採用されているらしい特許
これの成り立ちに影響する文獻を抽出する＝新たな調査目的？
- 探索範囲の拡大
 - (c)項の検索項目を「本文全文」に拡大
 - FI分類を上位概念に/次に適切な分類コードを使った検索
 - キーワードに類義語を追加
 - Fターム検索

89

探索範囲の拡大(検索式の構造)

調査主題: (a)において、(b)が(c)であること

技術分野 (a)	必須要件 (b)	発明の本質 (c)
ズバリの 特許分類	ズバリの キーワード	ズバリの キーワード
*		
徐々に 関連の薄い 分類へ	徐々に 可能性の 低い用語	徐々に 可能性の 低い用語

90

検索の進め方 うまくいっている検索のイメージ

そこそこ=20件
ヒット52件

探索範囲を拡大

そこそこ=31件
ヒット212件

91

探索範囲をさらに拡大(F-term検索)

特表2015-512170 サムソンから出願されたスマートフォン関連特許を参考に

SC082, 5C182: 表示装置の制御、回路

SE555: デジタル計算機のユーザインターフェイス

SK127: 電話機の機能

5C082と5C182の関係は
改変情報などで調べられる
が、**深入りは禁物!**
「ヒットするか否か」で判断!

92

探索範囲をさらに拡大(F-term検索)

特開2009-217815 サムソンから出願されたスマートフォン関連特許を参考に

技術分野 (a) * 必須要件 (b) * 発明の本質 (c)

スマートフォン * アイコン * ディスプレイ near10 (側面+湾曲)

5B069: デジタル計算機の表示出力 (5E501へ分割(H10))

用途=電卓 AA04 * ウィンドウの選択 CA01

5E501: デジタル計算機のユーザインターフェイス

携帯電話 AB03 * タッチパネル CB05 * アイコン+メニュー FA04+FA05

5E555: デジタル計算機のユーザインターフェイス

携帯情報機器 BA04~A06+BB04 * 表示タッチパネル CA12+DA02 * アイコン CB34+DB18+FA08~09

今回の調査には、不適切

93

探索範囲を徐々に拡大 ~まとめ~

技術分野 (a) * 必須要件 (b) * 発明の本質 (c)

スマートフォン * アイコン * 側面 側壁 サイド 立体 角柱 面体 縁 曲面

ディスプレイ 表示 液晶

他のキーワード

技術分野 & 必須要件 (a) * (b)

FI=G06F 3/048

5E501: デジタル計算機のユーザインターフェイス

携帯電話 AB03 * タッチパネル CB05 * アイコン+メニュー FA04+FA05

5E555: デジタル計算機のユーザインターフェイス

携帯情報機器 BA04~A06+BB04 * 表示タッチパネル CA12+DA02 * アイコン CB34+DB18+FA08~09

94

おわりに

- 調査主題を必要最小限の言葉で表現
- 漏れとノイズのバランス感覚
- 中身の濃い集合からうすい集合へ
 - 特許分類を有効利用
 - 適切な分類コードは特許文献から探す
 - 同義語・類義語も特許文献から抽出
 - 使われている可能性の高い方から低い方へ
- 失敗したと感じたら、調査主題に戻る
- 「もうないなあ〜(探索範囲を拡げてみても見つからない)」という実感

95